

子宝カウンセラーの会

〒651-0084 兵庫県神戸市中央区磯辺通4丁目2-8 4F

TEL 078-252-8918

E-mail : kodakara@k-nfnm.tv

URL : <http://www.jyousei.net/>



平成二十一年九月十三日、新大阪にて、第9回の「子宝カウンセラーの会」が開催されました。

第一部 漢方で防ぐ新型コロナウイルス

医学博士 邵輝

現在、WHOの発表で世界の新型コロナウイルスエンザ感染者数は、三千二百五人にのぼっています。また、北海道や大阪で、基礎疾患のない若い男女の死亡例も確認されています。ロンドン大学の発表では、季節性インフルエンザよりも新型コロナウイルスの死亡率は高いとのことです。1970年代に香港カゼというインフルエンザが流行した際、3年間流行が続き、1年目は9月から流行が始まり、10月、11月、12月の3ヶ月で8万人の死者が出ました。だから、新型コロナウイルスエンザも同じような流行になるのではないかとウイルス学者は警告しています。私が、このように新型コロナウイルスについてお話しするのは、わたしが大阪大学でウイルス学を専攻したからです。ウイルス学者たちと話をすると、重症例の多くは、いったん治り、それから咳が出て、突然、重症化するというパターンがあるようです。ウイルス学の恩師の先生に「先生はワクチンをやりますか？」とたずねると、「私はワクチンを自分にうちません。いまのうちにかって、免疫をつけたほうが良いから」という答えでした。ワクチン

やタミフルも、どこまで効くのか、わからない部分があります。このような新型コロナウイルスエンザの流行が予測される状況で、参考になる事例があります。2002年のSARS（急性重篤呼吸器症候群）の流行です。当時、8069人が感染して、775人が死亡しました。当時の中国では、漢方によってSARSの治療にあたりました。漢方では、傷寒論の六経弁証や温病学の衛氣營血弁証など、外感熱病弁証つまり、発熱病の分析方法があります。その結果、SARS流行時の中国では、西洋医学の病院では死者が出ましたが、中医学院では死者がいませんでした。

また、1918年にはじまった「スペイン風邪」というインフルエンザの大流行期も、日本では漢方医たちが、漢方でインフルエンザを治療し、貴重な経験を残しています。浅田宗伯は柴葛解肌湯や葛根湯、小柴胡湯加桔梗石膏を用いていますし、森道伯は脳症型に升麻葛根湯、呼吸器型に小青竜湯、胃腸型に香蘇散を用いています。スペイン風邪の際に日本はヨーロッパに比較して、死者数が少なかったのは漢方のためだという研究者もいます。

私がお勧めするのは、「シヨウキティー」です。「シヨウキティー」は、もともとC型肝炎ウイルスやインフルエンザなどへの抗ウイルス作用を研究するうちにできたものです。面白いのは抗ウイルス作用があるもの

は脳に作用することです。リレンザは元々はパーキンソン病の薬ですし、タミフルの原料のウイキョウも中医学では子供のテンカンや多動症に使います。麻黄もエフェドリンで脳に作用しますね。烏インフルエンザに対しても、「シヨウキター」は一〇〇倍希釈液

で抗ウイルス作用が実験で証明されています。2008年の天津中医药大学で実験したところ、高熱の患者を、漢方投与群とシヨウキター1投与群を比較したところ、漢方投与群は治癒までの日数が10日間に対して、シヨウキター1投与群は7日間と短縮しました。このように、シヨウキターは、ウイルスによる発熱疾患に効果があります。新型インフルエンザを予防・治療するためにもシヨウキター1と漢方を併用することをお勧めします。

第2部 「妊娠高血圧症候群について」

産婦人科医 柘田充彦先生

産科医が妊婦さんをごく見ているかをお話させていただきます。いま大阪の阿倍野区では分娩できる施設が3件ですが、お隣の東住吉区はゼロになっています。実は、大阪市内でも分娩施設がない区が3つあります。産科医は訴訟が多く、長時間労働です。わたしは医者になって16年で8,000例以上の出産を扱ってきました。また、産婦人科学会でガイドライン作製に携わりました。産婦人

科学会では専門医を認定していますが、臨床経験5年以上で、学会の研修に参加したものを専門医と認定しています。わたしは専門医のほかに母体保護法指定医の資格も取得しています。母体保護法指定医は、人工妊娠中絶や不妊手術ができます。

妊婦さんへの予防接種ですが、生ワクチンは全て禁忌です。不活化ワクチンであるインフルエンザワクチンはうてます。リレンザ、タミフルもOKです。また、麻黄湯はよく効きます。妊婦さんの発熱や関節痛に対して、ボルタレンやロキソニンとタミフルと併用するのは危ないです。私は解熱剤を使うなら、アセトアミノフェンを使います。

まず、妊娠悪阻、つわりです。対策は少量、頻回にわけて食べることです。水分摂取します。生姜粉末は妊娠悪阻には効果があります。漢方では小半夏加茯苓湯です。悪阻で水分がとれないと、体重減少し、怖いのはビタミンB1不足からのウェルニツケ脳症です。だから、点滴でビタミンBを足します。ビタミンBは水溶性なので過剰摂取はありません。

早期流産です。妊娠12週未満の流産を早期流産といい、12週以降を後期流産と言います。違いは、後期流産は死産証明書が必要なことです。後期流産の頻度は高くありません。これはよく言われるのですが、早期流産には80パーセント以上、赤ちゃんの側に原因があります。お母さんのせいではありません。

また、起こると止めようが無いです。流産した場合、搔爬(そうは)と待機療法の二種類が治療法としてあります。亡くなった赤ちゃんはお母さんの身体にとって異物なので、何もしなくても自然に出てきます。ただ、2ヶ月ぐらいかかることもあり、その間、出血も続きます。外科的処置として搔爬は、人工中絶と同じやり方です。ただ、外科的処置でするので、一定の確率で穿孔や取り残しなどの失敗があります。子宮の中を搔爬するので、細かい傷がついて、子宮内膜の修復に3ヶ月ほどかかります。その間は着床しても流産しやすくなるので避妊する必要があります。

子宮頸管無力症です。子宮頸部は閉じているのが普通ですが、この病気では、18週から20週の妊娠中期に、突然出血して、子宮を見ると、子宮頸部が開き、赤ちゃんが見えて、流産しかけていくというものです。赤ちゃんの入った子宮をそーっと元に戻し、子宮頸部をテープでしばります。シロッカー法とマクドナルド法という2つの方法があります。子宮頸管無力症の診断は非常に難しいです。一つは病歴で流産・死産の既往歴があること、もう一つは子宮卵管造影をした際に、子宮の中に造影剤を入れるためのヒスキャスという器具がスポンと抜けることです。

続いて、前置胎盤、常位胎盤早期剥離と説明しましたが、今日の本題の「妊娠高血圧症

候群」です。「妊娠中毒症」と以前、言われていた病気は、「妊娠高血圧症候群」と名前が変わりました。以前の「妊娠中毒症」という病名の時代は、「浮腫、高血圧、たんぱく尿」という症状でしたが、正常な患者さんでも浮腫はあるため、症状からははずしました。また、昔は、何らかの原因物質があつて、原因物質に中毒して起こると考えていました。が、そのような原因物質が無いという考え方が、そのような原因物質が無いという考え方が変わったため、「妊娠中毒症」という病名が変わりました。現在では血管内皮障害が原因ではないかといわれています。血液凝固因子が減るため、血管内皮障害が起こり、DICも起こりやすくなります。

「妊娠高血圧症候群」を放置すると、「子癇」という極めて危険な状態が起こります。妊婦が高血圧とともに、ケイレンや意識消失を起こす状態でしたが、わたしは「子癇」を診たことがあります。現代日本では管理状態が良いので、そこまで放置することがないためです。「子癇」となると妊婦の死亡率も高く、早期胎盤剥離も起こりやすくなり、非常に危険な状態となります。そのため、30週から32週の妊婦は、NICUのある施設に送り、36週以降の妊婦なら陣痛促進剤を用いたり、帝王切開を行います。出産すると血圧は下がりますが、半年ぐらいたんぱく尿が続きます。わたしはかつて、「妊娠高血圧症候群」にマグネシウムが内服薬として使えないかを研究しました。現在もマグネ

シウムの静注はされていますが、内服でいけるなら患者さんは入院しなくても良いので、産婦人科学会でも、いつも研究の話題になっています。こういった産婦人科の知識がみなさんのお役に立てれば幸いです。

第3部 希望をもって楽しく継続する

薬局ジヨイン 薬剤師 尾崎佳雅先生

愛知県蒲郡市で相談薬局を営んでおります。まず、店内の写真を紹介します。皆さんのお店もスタイルやコンセプトもいろいろだと思えます。インスタもあれば、漢方専門の薬局もあるかと思えます。大切なのは、消費者の立場にたつことですが、これは本当に難しいです。実際に、お薬屋さんに行くことをイメージしてみてください。評判の良いお薬屋さんのイメージ、外観、店主、店員さんをイメージしましょう。一歩足を踏み入れた際のBGMや店内の照明の明るさ、店員さんの声や表情などです。これらを具体的に考えるために、マインドマップ（注：イギリス人トニー・ザンが開発したブレインストーミング技法）という方法があります。「集客」という言葉を書いて、その周りに、思いつく言葉を次々と書いていきます。「看板」「チラシ」「口コミ」などです。また、「看板」という言葉から、また、思いつく言葉を書いていきます。このように、具体的にしていきます。

このやり方をやってみて、いつも具体的に考えている人は、どんどん書き込んでいきますが、具体的に考えていない人はあまりかけません。具体的に考えていることが重要です。お客様に、お店がどのように思われているか、あるいは自分は「こんなお店です」と外に向けて出せているか、どうかです。また、信頼というの大切ですが、私は紅参を用いているのですが、九州の同じ紅参を使っている先生のほうが効きが良いと感じたことがあります。わたしの違いは、その先生が返金制度をとっていることでした。効果がなければ全額返金するというシステムでした。信頼して飲むクスリは同じものでも効果が変わってきます。また、お客さんが、また、あそこのお店に行きたいなと感じるお店であることです。私自身もお客さんとの会話の8割は自分が話していました。しかし、お客様は自分の話を聞いてほしがっています。妻を観察すると、妻は親戚のおばちゃんといった感じでお客さんに共感して聞いています。わたしは妻と比較すると、理論的な説明をしようという部分がありません。話しがクドク、理屈っぽいのです。そこで、いろんな小道具をつくりました。視覚で訴える小道具です。「健康の木」や「氷山の一角」という絵の小道具をつくりました。そのように、楽しく接客する工夫をしています。お客さんも同じで、継続することが楽しくなると成功の確率があがります。「子宝」を目標にするにつらくなる

ので、「妊娠しやすいからだづくり」を目標にしています。「あんまり変化ないんだけど」とお客さんが言うときも、一番改善したいところが変わっていきなくても、よくよく聞いてみると、変わっている部分があります。その場合、大きさでも共に喜んで前進していることを伝えます。ストレスと不妊は視床下部―脳下垂体―ホルモン系統でつながっています。相談を主軸にして、ストレスを軽減すること、妊娠もしやすくなります。お客さんに、少しでも楽になっていただきたい、楽しんでいただきたい、健康の輪が広がるという意味で、薬局ジョインという店の名前にしました。皆様の参考になれば、幸いです。

第4部 子宝相談における温灸の活用

徳潤学術部長 野崎利晃

「邵氏温灸器について説明させていただきました。温灸に使われているのは、ヨモギです。このヨモギの繊維をレーザーで炭化させたものを使っています。実際の棒灸を会場でもわしますが、匂いが全く違います。店頭で、利用しやすいのは、首を前に曲げて、一番目立つ第七頸椎にある「大椎(だいつい)」というツボです。ここに温灸しながら、相談をします。実際に、「大椎」をこすってみてください。冷えている人がいます。このような手当ての要素を入れることが重要です。また、突発性難聴の場合でも、耳の温灸はよく効き

ます。子宝相談において、もっともお勧めのツボは妊娠三穴つまり神闕・関元・気衝という3つのツボです。西洋医学的には1日1回温灸することで単径リンパや卵巣を温めます。東洋医学的には気衝は胃経で脾胃から後天の精を増やします」

葛西先生「質問ですが、なぜ先天の精である腎ではなく、後天の精の脾胃から増やすのですか？」

葛西先生のご質問について、最後に邵先生から「棗参宝」説をする際に解説があったので書き加えます。

邵先生「棗参宝」の棗(なつめ)は心と脾に入り、気血をつくります。東洋医学の理論では肝は血を蔵し、脾は血をつくります。例えば当帰芍薬散は肝の治療薬ですが、年をとると肝の蔵血機能は低下します。そこで肝の替わりに、後天の精の脾胃から気血をつよくします」

第5部 子宝相談における集客と実績紹介 子宝カウンセラーの会事務局長 柳田浩二

営業の際に、チラシのまきかたでも、ポイントがあります。住んでいる町よりも田舎にまきます。神戸の三宮の薬局さんには、店よりも田舎にあたる人工島でチラシをまいて

もらいました。この人工島から三宮の都心に通勤する人たちが途中で立ち寄るからです。また、チラシには蛍光ペンなどで、印をつけて、そのチラシを持って来られたお客さんがどの地域から来られているかをチェックして次回に活かします。

また、のぼりを立てる際にも工夫が必要で、線路沿いの踏み切りでは、電車の通過を待つ際にのぼりを見ますし、車の流れなども考えます。助手席にのっている女性が見やすい場所にのぼりを立てます。

北陸の薬局では、薬局内に赤ちゃんの写真を30枚貼っています。その赤ちゃんの写真を貼ってから、お客さんは増えています。

また、カウンセリングカードという名刺サイズのカードをつくり、次回の来店日もメモして財布に入れてもらっています。さらに、奥さんに小袋をつくってもらい、その中にキティさんとコウノトリ、そしてメッセージを入れてもらっています。

こういったお客さんとの共感・交流の工夫で、リピートの確率は向上します。

次回 第10回 子宝カウンセラーの会
日時:平成21年12月13日(日)
10時―15時30分